



2025 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 島 根 銀 行
代 表 者 名 取 締 役 頭 取 長 岡 一 彦
(コード番号 7150 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 執 行 役 員 人 事 財 務 グ ル ー プ 部 長 佐 野 克 巳
(TEL 0852 - 24 - 1238)

2025 年 3 月 期 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

当行は、2024 年 5 月 13 日に公表しました 2025 年 3 月 期（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり上方修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2025 年 3 月 期（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

(1) 連結業績予想数値の修正

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 8,970	百万円 620	百万円 520	円 銭 49.43
今回修正予想（B）	10,340	850	600	59.28
増減額（B－A）	1,370	230	80	
増減率（%）	15.2	37.0	15.3	
（ご参考）前期実績 （2024 年 3 月 期）	9,203	531	419	37.41

(2) 個別業績予想数値の修正

	経常収益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 7,400	百万円 600	百万円 500	円 銭 47.01
今回修正予想（B）	8,120	800	580	56.85
増減額（B－A）	720	200	80	
増減率（%）	9.7	33.3	16.0	
（ご参考）前期実績 （2024 年 3 月 期）	7,154	463	389	33.77

2. 修正の理由

個別業績予想においては、貸出金利息、有価証券利息配当金、役務取引等収益が当初予想を上回る見込みとなったことに加え、経費および与信関連費用が当初予想を下回る見込みとなりました。

連結業績予想については、単体の要因に加え、連結子会社の業績も好調に推移する見込みであることから 2025 年 3 月期の業績予想を修正するものであります。

※本資料に記載されている予想計数は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(参考：個別業績予想についての補足説明)

項目	取組事項
貸出金利息	✓ 企業支援室と営業店の連携による本業支援の取組が定着し、地元企業との密接な関係を構築。SBI グループをはじめとした様々な分野・業態との連携・つながりによる多角的な支援も奏功し、地元企業向けの貸出金残高が伸長。 ✓ 利回りについては、当行短期プライムレート等の引上げ前から当初想定を上回って推移し、貸出金利息増加に寄与。
有価証券利息配当金	✓ 好調な預金獲得を背景に、金利上昇基調にあった国内債への投資を拡大したことなどにより、当初想定を上回る有価証券利息配当金を確保。 ✓ 収益性の低い投資信託や国内債を積極的に売却し、売却資金をより収益性の高い国内債等に再投資したことで、有価証券全体の利回りが改善。
役務取引等収益	✓ 金利上昇局面においてもあえて固定金利型の商品を新設するなど、顧客中心主義に基づき、将来の金利上昇に不安を覚える地元のお客さまに安心して資金調達をしていただけるよう、ストラクチャード・ファイナンス等の商品を一段と拡充したことなどにより、当初想定を上回る収益を確保。
与信関連費用	✓ 地元企業に対して足繁く訪問・面談を重ねるフェイス・トゥ・フェイスの営業体制を強化。一体となって事業計画の見直しを行うなど、スピーディーできめ細かな伴走支援の実施により、地元企業の収益性向上や再建計画達成が図られたことで、与信関連費用が当初想定を下回る。 ✓ 当行メイン取引先以外のお客さまとも緊密な関係を構築し、突発的な与信関連費用の発生を抑制。

以 上